

歯周病患者さんに安全・安心な口腔インプラント治療を実践します

特定非営利活動法人日本歯周病学会、および、特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会は、独立行政法人国民生活センターの「あなたの歯科インプラントは大丈夫ですかーなくなるらない歯科インプラントにかかわる相談ー」に関する平成31年3月14日の報道発表 (http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20190314_1.html) を受けて、国民が安心してインプラント治療を受けられるために以下を声明します。

- 1) すべての学会員が今後も学会の医療安全および医療倫理規程を遵守し、適切な歯周治療に基づいた口腔インプラント治療を推進します。
- 2) これまで以上に国民向けに歯周治療、インプラント治療およびインプラント周囲疾患に関わる正確な情報提供に努めます。
- 3) 学会認定医および専門医をホームページで公開するとともに、日本歯科専門医機構の活動へ積極的に参画します。
- 4) 歯周病患者におけるインプラント治療に関する情報を国民に周知し、関連機関と連携してインプラント周囲疾患に関わる情報収集をします。
- 5) 日本歯科医師会ならびに日本歯科医学会連合と連携して、歯周病患者に対する口腔インプラント治療指針を歯科界へ一層周知します。そして、米国、欧州、さらに環太平洋圏の国際学会との連携の強化を図ります。
- 6) 超高齢社会においてライフステージを考慮したインプラント治療を目指します。

両学会は歯周治療の一環として重要性の高まるインプラント治療を適切に推進する責任を有する学会として、今後も会員一同が、患者の皆様の声に耳を傾け、国民に信頼される歯周治療および口腔インプラント治療の確立に向けて、誠心誠意研鑽をして参ります。

令和元（2019）年12月10日

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

理事長 村上 伸也

特定非営利活動法人 日本臨床歯周病学会

理事長 武田 朋子